

各地区の夏祭り

あわらひんべつ



第17回「宵の市」が8月5日㈫開催され、親子連れなど多くの人たちが繰り出し短い夏のひと時を楽しみました。

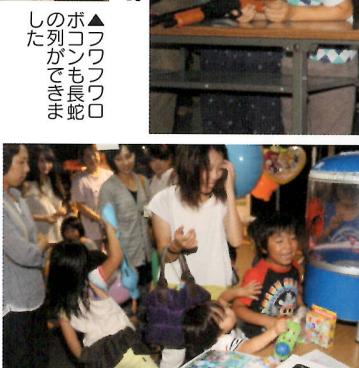
組合員さん、町内の人たちが次々と来場され、用意した各テーブルは満席となり、焼き鳥や焼肉、ビールなどが飛ぶよううに売れました。また、「野菜・果物オークション」、「お楽しみ抽選会」は大興奮、お祭りムード最高潮となりました。

中春別街中の一大イベントに成長した農協あげての「宵の市」が8月5日(水)開催され、短い夏のひと時を楽しもうと大勢の組合員さん、町民の方々が繰り出しお祭りムードでにぎわいました。

祭りムード最高潮！ 短い夏を満喫



皆さんご機嫌でポーズをとってくれました



うまく光の上に飛びのれるかな？ストップザウルス

ちびっこ広場は子供たちの歓声でおおにぎわい

午後6時のオープニングには、職員はそろいの法被を身にまとい来場者を迎えるました。

この日の中春別の気温はぐんぐん高くなり、午前中に30度を超す猛暑となりました。ただ、夕方から大気が不安定なため雨が予想されての開催となりましたが、そんな心配をよそに親子連れや職場の仲間、友達で瞬く間にA「一」前広場会場はうめつくされました。

食べ物「一」ナードではおでんやおにぎり、焼き鳥、サイコロステーキ、焼肉などうまい物が勢ぞろい、次々とくる注文に汗を流す担当者。各テーブルではビールを片手に「乾杯！」の声。祭りに来た組合員さんからは「いやあ、ビールも焼き鳥も格別にうまい！」と舌鼓をうつっていました。

ちびっこ広場では射的、ヨーヨー、すくい、フワフワロボコーンなど行列ができる人気ぶり。子供たちの歓声があがり、満面の笑顔がいっぱい！

また、サイコロゲームは2個のサイコロを投げ、出た数だけ玉子がプレゼントされるとあつて、親子連れ、主婦を中心にこちらも長蛇の列となりました。なくなり次第、終了とさせていただきます」と案内されるほとんどの人気となつて、主催者側も嬉しい悲鳴なり、「玉子も残り少なくなりました。なくなり次第、終了とさせていただきます」と案内されるほとんどの人気となりました。途中から雨が降り出したものの、スイカ、メロン、桃、

第17回 「宵の市」



雨の中のお楽しみ抽選会になりました

大勢の人が参加された「野菜・果物オークション」。次々と大特価で販売



農作業で疲れた組合員さんの身体も少しあはれられたのではないでしょ
うか。また、お手伝いをいただきまし
た青年部、女性部の皆さんお疲れさ
までした。

とうもろこしなど「野菜・果物オーク
ション」は行われ、今付いてる値段か
らどんどん下げられ、自分の欲しい
値段になつた時に我先に「ハイ!」と
手を挙げ、山田購買部長とじやんけ
ん。勝った人がその驚きの大特価で商
品を購入でき、見ている人も参加す
る人も大興奮のオークションとなり
ました。

最後に来場者の皆さんお待ちかね
「お楽しみ抽選会」が始まりました。
藤倉副組合長と佐藤専務が抽選箱か
ら取り出した番号を読み上げると、
会場のあちこちから歓声と落胆の声
があがり、見事に大形カラーテレビ
を獲得された人は「私なの?
ヤッターレ」と歓喜の声、最高の笑顔とと
もに17回目を数える「宵の市」が大盛
況の中、無事終了しました。

とうもろこしなど「野菜・果物オーク
ション」は行われ、今付いてる値段か
らどんどん下げられ、自分の欲しい
値段になつた時に我先に「ハイ!」と
手を挙げ、山田購買部長とじやんけ
ん。勝った人がその驚きの大特価で商
品を購入でき、見ている人も参加す
る人も大興奮のオークションとなり
ました。

趣向を凝らした舞子が揃い、観客と一緒にとつなつて楽しい夜のひと時

地域の伝統行事の一つ「豊原仮装盆踊り大会」(豊原連合町内会主催)が8月16日(日)豊原会館前にて行われ、大勢の家族連れやゆかた姿の子供たちでにぎわいました。

日も暮れかけた午後6時半頃よりやぐらに提灯が灯り、出店の準備が始まりました。午後7時をまわる頃にはライトアップされ、子供手踊りと一緒に仮装をした子供たちが一斉に盆踊りを開始しました。

鬼太郎や機関車トーマス、ぴよん吉などに仮装した可愛らしい子供たち、段ボールで作った車(ライトが4個、ハンドル、タイヤ)に乗つて仮装する子供(「これ全部百均で揃えたの」と笑いながら制作者のお母さん。どれも親の工夫があつて、見ている人をほんのりとした気分にさせました)。

午後8時前からは大人の仮装盆踊りがスタート。やぐらの上では威勢の良い太鼓が鳴り響き、手作りの「カタツムリ」や「パンダ」、「ライオン」など趣向を凝らした仮装の「ママ友」たち。がりの参加者たち。大勢の仲間とともに「いきものファミリー」に粉した『ひ



可愛いらしいキャラクターがいっぱい!



子供の部を審査中です



羽の部分が繊細で素晴らしいできになっています



お母さん手づくりの仮装です、作り手も見る側も楽しんでいます



まわり会』のメンバーが、息の合った舞で観客と一緒に盛り上げました。

会場には子供向けのくじなどの出店、横の出店では焼き鳥やビールなども販売され賑わいを見せました。

豊原地区は40代から50代の人たちが中心となつて地域を引っぱり、1年をとおして活動をしています。今回、取材にお邪魔した際も搾乳を終えてから駆けつけた関係者が、あつという間に出店をだし、盆踊りの準備をすませました。関係者の「来てくれたたくさんの人たちが楽しい時間を過ごし、親睦を深めて欲しい」という熱い思いが伝わった「豊原仮装盆踊り大会」でした。



大人仮装盆踊り、皆さん楽しみながら仮装をしています



大人仮装盆踊りの先頭でリードしてくれます

▶どこから見てもライオンとユーモアたっぷり

ひまわり会による「いきものファミリー」

飲み物・食べ物コーナー

伝統のお祭りで地域の気持ちが 一つに「豊原開拓記念祭」

未開のこの地を切り開いた入植者を偲び、感謝する「豊原開拓記念祭」（豊原連合町内会主催）が8月20日、豊原会館前にてお祭りを楽しもうと大勢の地域の人が繰り出しました。



床丹第二神社に関係者、神輿を担ぐ保育園児、小中生ら約50人以上が例大祭と開拓記念祭の御祭儀をとりおこないました。その後、神社境内から子供神輿を先頭に趣向を凝らした4基の神輿と獅子舞がスタートし、豊原会館を目指して「わっしょい！、わっしょい！」の威勢の良いかけ声とともに練り歩きました。途中、旧豊原小学校前でひと休み。この日の中春別の最高気温は21度程と祭り日和。会館の前では、関係者が炭をおこし、手際良く焼き肉から座るところを準備。神輿が到着してからジンギスカンを囲んで地域の交流が始まりました。高田珠夫さんは「豊原地区は団結力が強く、いつの時代も人を引っ張るリーダーが出て、それに呼応するよううに若い連中が育っていくんだ」と笑顔でした。「ここは見て分かるように小さな子供がいっぱいいるんだ。それはここで子供を産んでも、周りが家族みたいなもんだから安心して子育てるができるんだ」と中村与之進さ



子供を先頭に神社境内を出発

床丹第二神社にて御祭儀を執り行いました



元気いっぱいに引っ張る？お母ちゃんたち



演奏し、歌う、踊る
文化の息吹きは暮らしの中に

子供たちによる太鼓演奏、一所懸命に叩く姿に皆さんから拍手喝采でした



ひまわり会の皆さんによる合唱、素晴らしいです



豊原手踊りグループによる息の合った踊りを披露してくれました



観客を魅了し、アンコールがかかったミュージックタイムの演奏



人が優しい目で嬉しそうでした。
ステージ場では豊原ちびっこ太鼓や豊原手踊りグループによる踊りを披露。ひまわり会による合唱が始まっています。お祭り気分最高潮となりました。地元の豊原ミュージックタイムによる息の合った生バンド演奏で観客を魅了、演奏終了後「アンコール」がわきおこりました。メインイベントは草原響太鼓の迫力ある太鼓演奏に、観客は固唾をのんで暫し聞き入つていました。最後にピンゴゲームが行われ、「豊原開拓記念祭」が終了しました。開拓の労苦の中で豊かな実りと祈りの感謝を込めた「豊原開拓祭」、伝統を引き継ぎ、地域の結びつきを強めています。



「豊原開拓記念祭」の最後に登場した草原響太鼓の皆さんによる迫力ある演奏



ステージ場の演奏に惜しみない拍手

若い人たち一人ひとりの協力で 美原地区の気持ちがひとつに

美原地区で8月16日(日)美原会館前にて、地域の人たちが一丸となつた仮装盆踊り大会が盛大に開催され多くの人でにぎわいました。

仮装盆踊りは、子供の部と大人の部2部構成となつており、それぞれ趣向を凝らした衣装に身を包み、太鼓に合わせてやぐらを囲み踊りました。

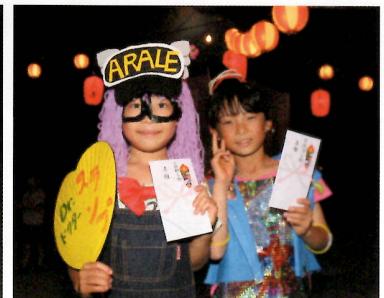
子供たちはお父さん、お母さんが手づくりした衣装とメイクで「アラレちゃん」、「ドラゴンボール」などに扮し、可愛らしい子供たちが盆踊りの唄とともに踊りを披露、そんなわが子を優しい目で見つめ一緒に踊るお母さんたち「何とも微笑ましい仮装大会になりました。

また、会場内には若い人たちが中心となつて出店を出し、「踊る人、見る人が少しでも楽しく交流してもらえば：」と鳥串や豚串、焼きそばなどに汗をかきました。

アイディア満載でひときわ目立つ衣装を身にまとう仮装盆踊りも大人の部へ。「スター・ウォーズ」、「ヤツターマン」など趣向を凝らした衣装のママ友参加者たち。中には「コツコツと2ヶ月近く製作に費やしたよ」という人も。参加されたみなさん、自分も楽しみな



思わず目を見張るほど本物とわからない仮装している子供たち





アイディアいっぱい、
凝った仮装で目立っちゃおう!

がら一緒に夏の思い出の一コマになつたのではないでしょうか
踊りが終わると団体・個人の部の表彰が行われ、その後すぐに撮影大会となり「一緒に撮ろう!」とあちこちから和気あいあいとした声が聞こえてきて終始、賑やかなムードで幕を閉じました。



個人の部の表彰式



参加者の皆さん、この後、撮影会が行われました

歌あり、踊りあり、 地域が一つになつて祭りを楽しむ

心地良い日差しの中、8月20日(木)に美原社務所前にて美原権現祭が開催されました。

旧美原小学校体育館で、お神輿を担ぐ子供達は法被とハチマキを身にまとい凜々しい姿に変身し、保育園児から小学校低学年までのちびっ子神輿と、小学校中学年から小学校6年生までのお神輿2つに分かれて担ぎ、お兄さん、お姉さんが大団扇を掲げて盛り上げました。

2つのお神輿は笛の音に合わせて「わーっしょい！わーっしょい！」と元気な掛け声をあげながら、旧美原小学校から美原神社を目指し、沿道で見守るお父さん、お母さん、おじいちゃん、おばあちゃんは子ども達の勇姿をカメラに収めようと右に左に走りまわつて大忙しだした。

お神輿担ぎが終わった後は、子供相撲と綱引きが行われ保育園児から小学生が参加しました。大人の「相撲やりたい子は？」との問い合わせに「齊にはーい！はーい！」「負けないぞ！」と、勝負前から熱気がムンムン。真剣勝負の取り組みを間近に見ていた子供達や大人達からも「押せー！」「負



男の子も女の子も真剣勝負！子供相撲大会



威勢の良いかけ声で沿道を練り歩く



けるなー！」と掛け声があがり、子どもとはいえその迫力に皆、心を奪われていました。

子供相撲の後は、綱引きが行われ、
2チームに分かれて戦い砂で足場が
悪いなか懸命に綱を引いていました。
全ての競技が終わると参加賞のお
菓子を貰つてうれしそうな子供もた
ち。

迫力ある美原子童太鼓、 息の合った踊りに観客を魅了

その頃になるとお昼をすぎ、お腹
もすいたところで炭火を囲んで焼き
肉がスタート。ステージ上では美原
子童太鼓の演奏が始まり、合宿で鍛
錬した腕前をお母さんたちと一緒に
披露し、力強い太鼓の調べに観客は引
き込まれていきました。

次に美原踊り会の息の合った舞踊

の後、外国人実習生がこの日のため
に考えて練習したキレのあるダンス
や、カラオケ大会の後、外国人実習生
の上手な歌と踊りのビギンの「島人ぬ
宝」が会場に響き渡りました。

最後は豪華景品があたるビンゴ大
会で「まだリーチにならない！」「〇
番呼んでー！」と盛り上がる中、美原
権現際が幕を閉じました。



懸命に力を込めて綱を引く子供綱引き大会。この後、参加賞のお菓子をもらってにっこり



勇壮な太鼓を披露する美原子童太鼓の皆さん



美原踊り会による息の合った踊り

外国人実習生たちによる歌と踊りを披露



カラオケ大会

地域が一つになつて 短い夏の終わりのひと時を満喫

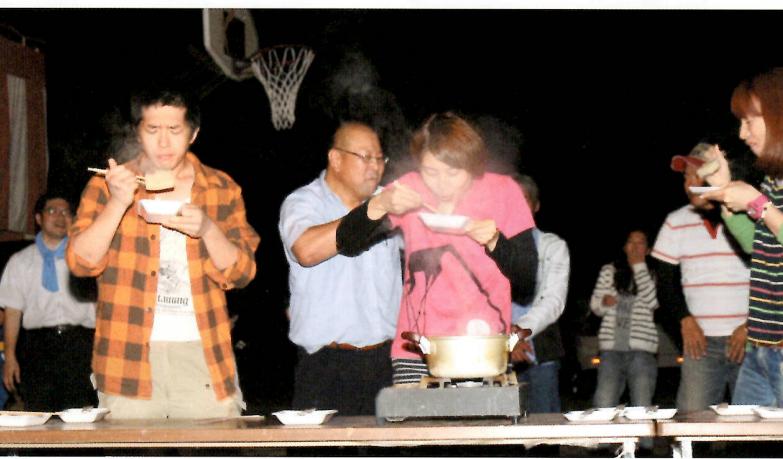
富岡地区の田玉行事のひとつ「富岡ふるさと祭り」が8月17日(月)に行われ、アーディア溢れるゲームや盆踊り大会が行われました。親子連れなど多くの人が繰り出し、みんなの気持ちがひとつになつた賑やかなお祭りとなりました。



可愛らしい姿で子供盆踊りに参加

日が傾いた頃から会場に人が集まり、帰省中の方や地域にゆかりのある方々で大賑わいとなりました。ご近所や家族と一緒に、地域やお孫さんの近況、昔話に花を咲かせていました。焼肉や鳥串などでお腹が満たされたところで各チーム3人1チームにわかれ「アツアツおでん早食い競争」が行われ、熱さを我慢して口いっぱい頬張る人、途中から勝負を諦めて特製おでんをじっくり味わう参加者にそれぞれ「がんばれーー」と観客からも声援があがりました。

次に軽トラックの荷台に乗せた「トウモロコシの重さ当てゲーム」、「ピング大会」、「お菓子袋詰め」が行われ、金一封がかかつた田玉ゲーム「フリースロー大会」では距離が遠くなるにつれて4段階で豪華景品のランクが跳ね上がり、子供はもちろん、大人も目の色を変えて参加。



「アツアツおでん早喰い競争」火傷しないように…早く食べてね!



おでんは必ず食べなくちゃ



「お菓子袋詰め」は笑いながらも袋いっぱい詰めていきます



大きなおにぎりでしょ

家族で、仲間と一緒に食べる焼肉の味は格別ですね



トラック1台分のトウモロコシの重さはいくら？



ユモア溢れる催しに笑顔が
広がり、親睦と絆が結ばれます

り、大人でも滅多にポートに当てられず、成功者が必ずしも終わるかと思われたその時、なんと中学生が勢いよく放つたシュートが「ゴールネットを揺らし豪華景品を獲得！」会場は大歓声が沸き起こりましたが、主催者側から思わず「これで赤字だよ」と聞こえました。

フィナーレは恒例の餅まきを行い、笑顔いっぱいの「豊岡ふるさと祭り」が太盛況のうちに終了しました。



恒例の「餅まき」が行われ、我先にと拾うのに夢中です

● 青年部の活動をピックアップ

お互い情報交換ができる有意義な懇親会

農水省・JA全中・JA中央会担当者の受け入れ

J A 中春別青年部では7月28～30日に農水省、JA全中、JA中央会担当者の受け入れを当青年部の千葉悟副部長宅にて行いました。

今回は農水省消費・安全局動物衛生課家畜防疫対策室より福田雅史氏を受け入れました。



農水省・福田雅史氏を受け入れ
懇親会を開きました

また、部員からは、疾病関連やプライベートの話題まで遅くまで話題が尽きることはありませんでした。



福田氏を囲んでさつばらんな雰囲気の中、情報を交換しました

「牛乳にはボクらを支える力がある」中春別小花岡征吾君に決定 消費拡大事業ロールバックメッセージ作成

青年部では、共和育成牧場全酪連敷地内にて7月29日(水)消費拡大事業ロールバックメッセージの作成を行いました。

標語は中春別小学校、中春別中学校の皆さんにご協力いただき、たくさん寄せられた個性溢れるメッセージの中から小学校6年生の花岡征吾君の「牛乳にはボクらを支える力がある」に決定いたしました。

トラクターを操り、52個のロールを計算しながら並べ、道路からメッセージを見やすくするために草刈り行いました。

当日は、気温が高く天気が良すぎたため、額に汗を流しながら一文字一文字を丁寧に模り、ペンキを塗った後、テープで仕上げていました。

中標津方面から別海方面へ向かう際にはご注目を!



気持ちを込めて手づくりメッセージを完成

「コクがあつて美味しい！」と多くの来場者から好評でした

野付ネイチャーセンターと、スワン44ねむろの2カ所で8月8日(土)、JA道東あさひ青年部とJA中春別青年部2JA合同企画で、日本各地から訪れた観光客に別海町の乳製品をPRする「夏の牛乳大作戦」が開催されました。

に配布を開始。その後も続々と来場者が伸び1時間足らずで無料配布は終了しました。

乳製品を口にした来場者から「こんなにもらえるの！」「いつも飲んでいるものより味が濃くて美味しい！」と多くの嬉しい感想が寄せられ、配布している青年部員も思わず笑顔で接客・対応しました。

また、試食・試飲していただいた方へアンケートを実施し、抽選でアイスクリームセットをプレゼントいたしました。



高齢の方にも好評だった「夏の牛乳大作戦」

無料配布したのは「べつかいの牛乳屋さん」「べつかいのコーヒー牛乳屋さん」「べつかいのアイス屋さん」とミルクランドグッズ。

当日の天候はくもりで気温も低いため集客数を心配しましたが、配布予定の11時を待たずに「何かイベントがあるのかい？」と、興味を持った来場者から問い合わせがあり、早々



「味が濃くて美味しい！」と嬉しい声が寄せられました

互いに知り合いになって友達づくりの場に 「青年部会」「サポート協議会研修生」の交流会

青年部の中でも30歳以下の若手で構成される「青年部会」と「サポート協議会研修生」の交流会が8月11日、強い雨の中、部会員8人、サポート研修生5人が集まり、豊原・久保牧場のD型で開催されました。

現在の「サポート協議会研修生」は出身地がばらばらのため、受入れ先農家と研修生同士くらいしか地域に知り合いがない事から友達づくりをしたいとの希望があり、例年「青年部会員の交流会」だったのをこの様な企画にしました。

普段は顔を合わせる機会がない「青年部会員」と「サポート協議会研修生」ですが、偶然にも顔見知り同士がいた事もあり、「あれ！なん

でここにいるの？」となり、おいしい焼肉を囲んでの会話も弾み、アルコールが進むにつれて、途中で全員の簡単な自己紹介をした後、部会員から「なんで別海に来ようと思ったの？」という経歴や趣味の話から、「いざいって分かる？かしがるって言わない？」など北海道方言のレクチャー大会へ。普段は仕事に忙しい部会員と研修生ですが、この時ばかりは日頃の仕事を疲れを癒しました。



挨拶を述べる久保氏



自己紹介をしながらなごやかな雰囲気の中、交流を深めました

骨太な草地を目指そう！

「石灰資材の散布について」

1 草地が低カル状态？！

牧草収穫も一段落し、来年に向けた秋の草地管理にお忙しいことと思います。堆肥やスライド散布はもちろん大事ですが、「美味しい草」作りのため、今年は土改材も散布しませんか？

図1は、根室管内A町の土壤pHとカルシウム含量の分布です。経年草地の適正pHは5.5～6.5ですが、5・4以下の酸性化が進んだ草地が1割以上存在しています。また、適正内ではありますが、酸性化予備軍（図の黄色部分）も多いことがわかります。

土壤のCa（カルシウム）含量は半数近くの草地で不足しています。草地は、皆さんが思っている以上にCaが不足しています。

2 石灰資材の必要性

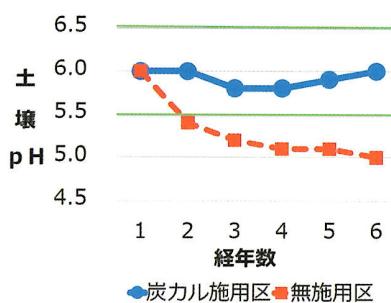


図2 炭カル連用施用の効果(天北農試1985)
窒素9kg/10a・年、炭カル50kg/10a・年

まずは、草地の状態を知ることが大切です。草地の植生や土壤分析結果をもう一度確認してみませんか？

草地の土壤pHを維持するためには、炭カルの場合で年間10aあたり40kg程度の散布が必要です。散布量×年数で、2～3年分をまとめて散布することも可能です。炭カル以外の資材は、表1に示した倍率をかけた量を目安に散布して下さい。

石灰資材の散布は、草地更新後3年目以降、pHが下がらないいうちに行うのが有効です。

特にマメ科牧草は、Caの吸収量が多く、高めのpHを維持する必要があります。マメ科牧草が定着すると、根粒菌により窒素が供給されるため、窒素の節約につながります。現状が適正pHだからといって安心せず、草地へ定期的にCaを補給してあげましょう。

の流亡や、施肥後にできる酸性物質の影響で、年数とともに低下します（図2）。pHが低い土壤では、収量の低下や植生の悪化が起こりやすくなります。

3 散布する石灰資材と散布量は？

表1 石灰資材の種類と特徴

資材名	アルカリ分(%)	炭カルに対する倍率	効果の速さ	特徴
ライムケーキ	30	1.7	やや速い	てん菜糖を製造する際の副産物で安価。水分が高く、堆肥と混合したり専用の散布機が必要な場合がある。 ※専用散布機の貸出等、詳細は農協へお問い合わせください。
炭カル	53	1.0	やや遅い	土壤中の反応が緩やかなため使いやすく、多量に散布した場合も牧草の生育や他の養分吸収に対する影響が少ない。
貝化石肥料	53	1.0	遅い	吸湿性がなく取扱いやすい。性質は炭カルと類似している。

※同じ資材でも、製品によって成分や粒状の違いにより効果の早さが異なる場合があるので利用の際はご確認ください。



良質生乳生産推進委員会主催による「初乳の管理」と「検定成績表の見方」の2つの内容で西川寛穂委員長による開会の挨拶のもと、8月10日(月)に講習会が開催されました。



「初乳の管理」と「検定成績表の見方」講習会

より良い生乳生産と生産性向上

「初乳の管理(保存)は大丈夫ですか?」

1つ目は講師に根室農業改良普及センター係長鬼頭邦典氏を招き、「初乳の管理(保存)は大丈夫ですか?」

という内容で説明をしていただきました。保存方法の違いによる細菌数変化では、パケツなどに入れて常温保存した場合は全ての事例で生菌数が増加します。また、水冷却保

管(パケツなどに水を張り冷却)も常温同様、生菌数の増加は免れません。では何が効果あるのかというと、パスマチャライザー(初乳殺菌装置)が一番効果的だと言われています。初乳は免

疫力のない子牛が初めて口にするものなので、保存方法には十分な注意が必要だと考えられます。

「検定成績表の見方」

2つ目は講師に公益社団法人北海道酪農検定検査協会根室事業所長荒谷寿樹氏を招き、「検定成績表の見方」という内容で説明をしていただきました。

牛群検定の目的としては、雌牛の泌乳能力や遺伝的能力を知ることで、飼養管理に役立てていく事と雄牛の遺伝的能力(後代検定の実

施)を知る事による個体能

力の向上に役立つていま

す。生産性向上を阻む経営

病・低能力などがありますが、これらのロスを検定成績表の中から見つけ出し改善に繋げていける重要なポ

イントとデーターの見方を学びました。



参加者の方々も興味津々で説明に耳を傾けていました

担い手育成支援強化により地域の活性化を図る

中春別サブ集落設立総会

中春別サブ集落設立総会が8月10日(月)開催されました。来賓の小湊組合長の挨拶の後、議案に入り全議案が可決承認されました。

平成26年度で第3期中山間事業が終了となり、27年度より新たに第4期中山間事業がスタートすることになりました。地域活性化を図るべく担い手育成支援強化など、本年もより一層、農業農村のもつ多面的効機能能の維持発揮し、協定者の皆様には理解していただけるよう取り組んでまいります。

サブ集落新役員については、以下の通りとなっています。

幹 事	監 会
"	"
望 月	事 計
英 彦	副集落長
小 湊	柿 本
大 均	遠 藤
英 彦	石 森
均 均	長 野
英 彦	鶴 雄
均 均	清 志
英 彦	裕 治

山崎
木原
荒瀬
壳場
浩二
純理誠二



真剣に聞き入り全議案が可決承認されました

ナイスショットに歓声をあげ、交流を楽しみました 第14回「別海町老人クラブ連合会パークゴルフ大会」

健康と地域の親睦をかねた第14回「別海町老人クラブ連合会パークゴルフ大会」が、赤い羽根共同募金の助成を受け8月12日別海町営パークゴルフ場で開催されました。

当地域からは豊原ひまわり会から1人、中春別春寿会から4人が参加され、別海町内総勢53人が交流を楽しみ、爽やかな汗を流しました。予定されていた8月6日が雨のため本日の開催となりました。

大きな大会とあって、コースと一緒に廻るメンバーはお互いに「あ～もうちょっと」、「おいしい!」など声をかけながら、明るい歓声をあげていました。

結果は男性の部、中春別春寿会・佐竹終生さ

ん7位、女性の部、中春別春寿会・金子ケイさん3位でした。

参加された皆さん、これからも健康に留意され、多くの人と交流して楽しんでください。大変お疲れさまでした。



パークゴルフを楽しみ、交流を図りました

親子で参加する自然と触れあう冒険の旅「春別川クリーンいかだ下り」が8月2日(日)晴天に恵まれ、別海町自然を親しむ会(佐々木茂成会長)の主催のもと、子供から大人まで80人以上が参加し、中には広告を見て根室から訪れる人も多くて盛大に開催されました。

のんびり春別川を イカダで探索・



スタート前は初めて乗るイカダに「このイカダ、ちゃんと進むよね」と不安そうな子や「早く出発しよう!」と待ちきれない子供たちも

いました。「川をきれいに」「森と川と海はひとつ」と書かれたプラカードを設置した11隻の手作りいかだに乗り込み、約1kmのコースを下りました。

曲がりくねった川に翻弄されながらも上手にさおを操りゴールを目指していましたが、途中で川に落ちてしまい、ずぶ濡れになってしまふ人、川の水量が少なくてイカダが進まず押す人もいました。子供たちは「暑かつたのでちょうど良かった」とつぶやきました。ゴール地点では深緑に囲

第29回春別川イカダいかだ下り



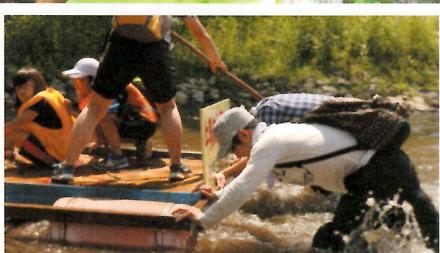
クリーンな川で笑顔いっぱい遊びました
また約1kmのコースを冒険してきた子供達が、「やつとゴールだー」と歓声をあげ無事ゴール地点に到着しました。船頭をしたりイカダを押して疲れていたお父さん達の表情とは対照的に、子供たちはまだまだ元気い

っぱい、遊び足りない様子でした。

ゴール後は、参加者全員で焼肉を囲みながら美原子童太鼓やフラダンスを楽しみ夏休みの良い思い出となつたのではないでしょうか。



イカダ下りの後は美原子童太鼓の演奏



水とたわむれて子供たちは笑顔いっぱい!
水量が少なく押すことも…



第30回 4歳以上クラス ホルスタイン 写真コンテスト結果発表

乳牛改良同志会(竹田潤会長)主催で行いました第30回写真コンテスト予想投票は、多数の応募がありました。

序列付けをジェネティクス北海道道東事業所 氏平健太郎さんにお願いし、正解は、C→F→B→E→D→A、**ベストアダーはCとなりました。**

残念ながら全問正解者はいませんでしたが、抽選の結果、目黒真由さん、高橋徳正さん、佐々木貴子さん、真部更紗さん、山田光男さん、能登朱音さん、井口捺美さん、小林婦美子さん、藤原誠さん、荒瀬實子さんに賞品を贈呈致しますのでJA中春別畜産課畜産指導係までおこし下さい。

講評

この度、中春別乳牛改良同志会よりジャッジング講評依頼をいただき、多くの方が参加されるという事でプレッシャーを感じておりますが、序列はC-F-B-E-D-Aとさせていただきました。

4歳以上クラスのジャッジングでありますか、良好な胸の形状、均一性に優れた乳房形状という点から、スムーズな搾乳性、高い長命性が予想される6頭であります。

トップといたしましたC号牛でありますか、6頭の中で最も優美性に優れ、各部位の移行、特に前中軸のバランスに富んだ牛であります。

2位にしたF号牛と比較した場合、前軸の作り、特に頸の長さ・薄さ、肩の縮り・方向、中軸への移行の滑らかさに

おいて、また肋の方向、腹の縮りにおいてC号牛の方がより優位であると評価いたします。乳器におきましても鞄帯の強さ、後乳房の幅、また後乳房の付着がより優位であり同時にベストアダーとさせていただきます。

しかしながらF号牛の前乳房の長さ、付着、底面の高さにおいては高く評価するところであります。

2位のF号牛と3位のB号牛との比較ですが、乳器の形状において、特に乳房底面の高さ、前乳房の長さ、前乳頭の配置・長さにおいて、また後肢において飛節の鮮明さにおいてF号牛の方が優位であります。

3位のB号牛と4位のE号牛の比較ですが、中軸の充実具合、また尻の形状においても坐骨の作り・幅、尾根の付着においてもB号牛の方がより優位であります。

4位のE号牛と5位のD号牛の比較ですが、後肢において繋ぎの強さ、また乳器において前乳房の付着の強さ、底面の高さ・広さにおいてE号牛がより優位であります。しかしながら、体の鮮明さ、皮膚感のゆとりという面ではD号牛の方が勝っていると評価をいたします。

5位のD号牛と6位のA号牛の比較ですが、体全体の鮮明さ、鋭角性、前中軸の移行のスムーズさ、また乳器においても鞄帯の強さにおいてD号牛の方が優位であります。しかしながらA号牛の胸の強さ、胸底の広さにおいては高く評価いたしております。いずれも4歳級らしい乳用バランス、特質、強健性に富んだ牛達であります。ありがとうございました。

1位C



2位F



3位B



4位E



5位D



6位A



老後の備えは 農業者年金で安心!

安心の 農業者年金
想い手積立年金

女性農業者の皆さんへ あなた自身の年金を!

老後の備えは万全ですか?

現在65歳の農業者年金受給者の平均余命は、男性が22年(87歳)、女性が27年(92歳)です。

女性の老後は男性以上に長い道のりです。

(日本人の平均余命は、男性84歳、女性89歳となっており、農業者年金受給者の平均余命の方が長くなっています。)

女性農業者の長い老後を
しっかりサポートします

家族経営協定を結べば
保険料の国庫補助も
受けられます。

認定農業者で青色申告をしている方と
家族経営協定を結んで農業経営に
参画している配偶者も保険料の
国庫補助が受けられます。

女性の農業経営への参画を
しっかり応援します!

農業者の老後の生活の収入は、 国民年金+農業者年金が基本です!

国民年金の支給額は月額最高6万5千円、

夫婦お二人で約13万円です。

一方、高齢農家の家計費は夫婦お二人で23万8千円が必要となるデータがあります。

→月額約10万円不足!

国民年金の不足分を
しっかりカバーします

農業者年金の加入には
農地の権利名義は
要りません。

ご主人だけが農業者年金へ加入して
いたとしたら、先にご主人が亡くなった時、
あなたの老後の支えは国民年金だけに
なってしまいます。
一人一人の備えが大切です。

自らの力で
老後に安心を!

農業者年金に夫のみ加入した場合と夫婦で加入した場合の比較

夫と妻は同年齢で、農業者年金へは30歳で保険料月額2万円で通常加入し、農業者年金加入者の平均余命(男性87歳、女性92歳)まで生存するとして比較

65歳~87歳の年金額(夫婦)

88歳~92歳の年金額(妻のみ)

ケース1 農業者年金に 夫のみ加入	夫 月額6万5千円		妻 月額6万5千円	
	国民年金	農業者年金	国民年金	農業者年金
	計 月額 13万円		なし	
合計: 月額 17万5千円		合計: 月額 6万5千円		
ケース2 農業者年金に 夫婦で加入	夫 月額6万5千円		妻 月額6万5千円	
	国民年金	計 月額 13万円	国民年金	妻 月額6万5千円
	農業者年金	夫 月額4万5千円	農業者年金	妻 月額3万8千円
	計 月額 8万3千円		計 月額 3万8千円	
合計: 月額 21万3千円		合計: 月額 10万3千円		

※農業者年金の試算額については、65歳までの運用利回り2.5%、65歳以降の予定利率は0.75%として行っています。
※各金額は単位未満を四捨五入により表示しています。

お問い合わせは…営農振興課 ☎76-2241まで

北海道別海高等学校 酪農経営科・専攻科だより

9月号

●【経営科】根釧農試公開デーに参加

8月5日(木)に根釧農業試験場公開デーに生徒4人が参加しました。学校農場の野菜生産も本格化しており、トマトなどの果菜類、キャベツなど葉菜類やニンニク、アイスクリームといった加工品など販売させていただきました。当日は今季最高の気温を記録する好天に恵まれ多くの来場者が訪れていました。学校の販売物も好評のうちに販売実習を終えることができました。



当日の活動の模様

●【経営科】全国大会へ出場権獲得!

8月6日(木)、東北海道学校農業クラブ連盟第45回技術競技大会が標茶高校を当番校として行われ、本校から2種目に13人の生徒が出場しました。

作物名や農機具名などを答える農業鑑定競技(畜産コース)には9人が出場し、夏休み中の練習の成果を発揮し、最優秀賞、優秀賞と二人が入賞いたしました。

家畜審査競技(乳牛)に4人が出場し、1人が最優秀賞を受賞しました。団体優勝は逃しましたが、日頃鍛えた選畜のセンスを遺憾なく発揮していました。

また、8月20日(木)から21日(金)に、更別農業高校で行われた全道意見発表大会兼東北海道意見発表大会には3人の生徒が出席しました。3年生の漆原さんが、区分文化・生活で優秀賞を獲得しました。意見発表では昨年に引き続いた全国大会出場は果たせませんでしたが、3名とも練習の成果を発揮し、堂々と発表しておりました。

今年度の日本学校農業クラブ全国大会は、10月21、22日に群馬県で行われます。

【入賞者名】

農業鑑定競技(畜産) 最優秀賞 堀 有樹(2年)
優秀賞1席 井上 季音(3年)

家畜審査競技(乳牛) 最優秀 篠原 綾音(1年)
全道意見発表 区分 文化・生活
優秀賞2席 漆原 望美(3年)

●【専攻科】指導農業士現地研修会に参加!

7月24日(金)に根室管内指導農業士会主催の現地研修会が行われ、専攻科学生・教職員合わせて16人が参加させていただきました。この研修会は、根室管



林牧場視察

内の指導農業士会と北海道指導農業士・農業士鉄路地区連絡会議の合同現地研修会と交流会で、専攻科も含め、周辺市町村の役場・JA・その他の関係機関などから総勢60人以上の方が参加しました。午前の現地研修では別海町中西別の林牧場にて、子牛の管理や各牛舎の視察、また、経営に関するアドバイスも含めた研修会をおこないました。午後からは別海町の効楽苑にて交流会が行われ、参加学生は指導農業士や関係機関の方々との親睦を深め、とても充実した研修となりました。



交流会の様子

●【専攻科】北矢ケレス友の会 圃場検討会

8月4日(火)の圃場検討会に学生8人が参加しました。最初にケレス友の会矢口さんの表層攪拌区と完全更新区の比較圃場で細かな説明と圃場毎の比較検討を実際に確認することができました。



検討会圃場の様子

次に加藤さんの圃場にてフロストシーディングによる技術詳細等の説明を受けました。また、福本さんの圃場ではオーチャードの混播技術等の紹介を受け、最後に石田さんの圃場にてフェストロリウム試作の様子等を詳しい説明とともに視察・検討学習させていただきました。

標茶・浜中方面からも通っている参加学生は、各自の圃場と今回検討会での紹介圃場をそれぞれ比較し、今後の圃場管理をおこなうまでの刺激を受け、学生にとって非常に有効な検討会となりました。

平成27年8月31日現在



生乳汚染事故を無くそう!

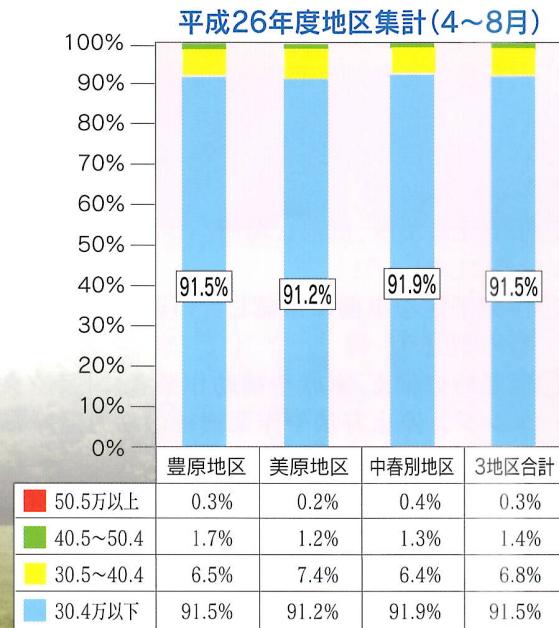
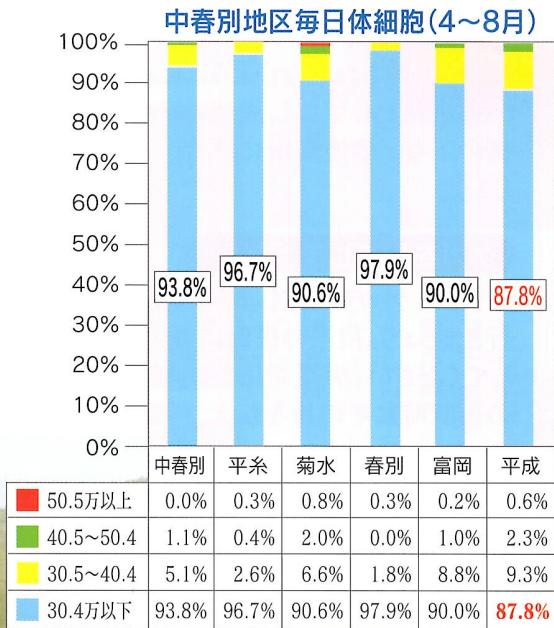
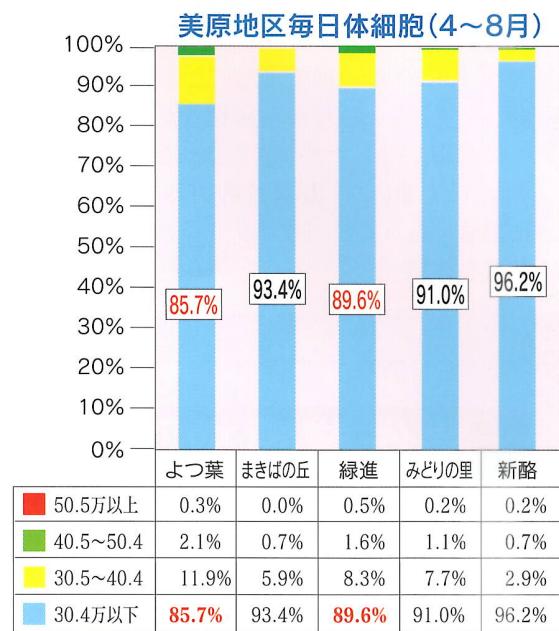
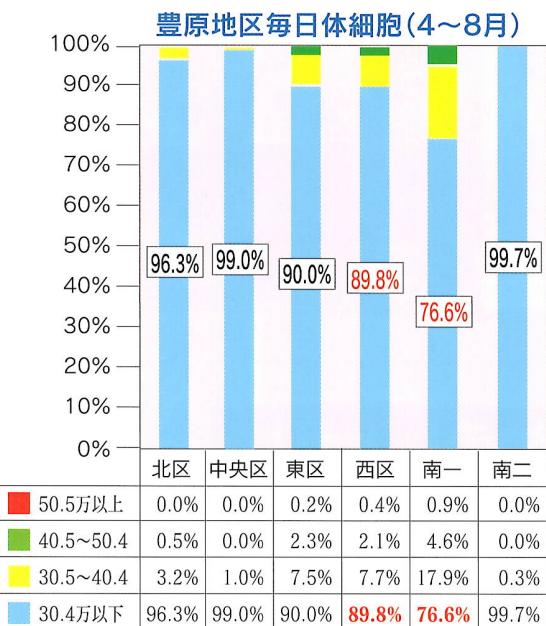
- 抗生素質混入事故 JA中春別発生件数 0件 管内合計では**5**件です。
- 生菌による汚染事故 JA中春別発生件数 0件 管内合計では0件です。
- 異物混入、加水、**血乳**による汚染事故 JA中春別発生件数 0件 管内合計では**1**件です。
- 異臭、異常風味による汚染事故 JA中春別発生件数 0件 管内合計では0件です。

「ポジティブリスト制度」に基づく巡回検証を10月末に実施します。

<重点記帳項目>

- ①抗菌性物質などの動物用医薬品の使用を記録し保存する。
- ②ミルカー、バルククーラーの洗浄消毒状況を記録し保管する。
- ③農薬などの使用量を記録し保管する。

※未記入者に対しては、指導がなされ再検証が実施されます。



I N F O R M A T I O N

「NHKのど自慢」に 豊原地区 牧野修二さんの長女あかりさん出場

8月2日、中標津町・中標津町総合文化会館(しるべっと)において開催された「NHKのど自慢」に豊原地区・牧野修二さん宅の長女あかりさんが出場、本選20組の中に選ばれました。

あかりさんは6人姉妹で、現在はキャビンアテンダントになるため専門学校に通っています。

出場しようと思ったきっかけは、「母から『中標津でのど自慢が開催されるけど出てみない?』と言われ、興味本意で応募したところ、250組の中からまさか本選の20組に選ばれるなんて思っていませんでした」とあかりさん。

「たくさん人の前で歌うことに、とにかく緊張していましたが、周りの方から応援をいただき楽しむことを目標に歌いました! 歌いきった後は、無事に終わってほっとしました。出場者の方々と仲良くなり、お互いに励ましあって、一緒に1つの番組を作られたことは貴重な体験」と、とても楽しかったようです。

出場してから周りの反響は「知人だけでなく、知らない

い方から声をかけられることも多くなり、のど自慢をきっかけにいろいろな方とお話しできたのは嬉しいです!

そして、SMAPの香取慎吾さんとキャビンアテンダントとして飛行機の中で会いましょうという約束ができたので、約束を果たせるように頑張って夢を叶えたのです!」。

大空に虹色の将来を描くあかりさん。約束が実現することを祈っています。



絢香さんの「にじいろ」を選曲した牧野あかりさん

農作業事故防止に努めましょう!

作業機を操作する場合

農作業を安全に行うためには、日頃から安全意識を持ち、農業用機械・器具の日常点検や適正な操作を行い、安全な作業の実施を心がけることが大切です。

- 作業前に点検整備を行いましょう!
- 回転部等の整備は必ずエンジンを切って行いましょう!
- 異常等を感じた場合は、すぐに点検し、整備と周知を行いましょう!
- 不安定な場所、危険な場所へ作業機を動かさないようにしましょう!
- 作業予定を事前に確認し合い適正な労働配分に努めましょう!
- 緊急時に備え、家族や補助作業者にトラクターのエンジン停止方法や作業機械の動力遮断方法を周知しましょう!
- 近年は高齢者の農作業事故が全国で多発しています。自分では気付けませんが、歳を取るにつれ、集中力・判断力は衰えている事を自覚して、作業機を操作しましょう。

作業環境への配慮

作業中に「ヒヤリ」と感じる事があると思いますが、

この「ヒヤリ」の影に事故が潜んでいると言われています。危険だと思う行動は行わないようにしましょう。

事故に遭った際も、誰かが近くにいた場合、その人に助けてもらい、大きなケガをしなくとも済む場合があります。作業を行う際には一人で行わず、周辺の人への気配りも忘れないようにしましょう。

作業者だけでなく、周辺の子供等にも、車両や作業機の下など危険箇所には近づかないように徹底しましょう。

ケガをしてしまったら

万一、ケガをしてしまった場合は速やかに病院に行きましょう。担当の医師に労災が使えるか必ず確認してください。労災対応が出来る場合は、病院・薬局の会計時にその旨を伝え、料金を支払わないでください。

労災対応の場合は、受診した病院・薬局を必ずメモし、印鑑を持って農協の経営相談課までお越しになってください。



第6回 理事会の動き

平成27年8月27日(木)

議 案

- 農協有地(旧駿前倉庫跡地)売却の取り進めについて
- 平成27営農年度クミカン取引計画に係る貸越極度額及び供給限度額の認定について
- 中山間事業に係る資金の貸付について

報告事項

- 組合員の加入について
- 平成27年度6月末定期監査報告書について
- (社)北海道農協経営審査協会による内部審査報告書について
- JA全国監査機構一般監査の終了について
- 個人情報内部監査報告について
- JAバンクサマーキャンペーン「北海道のおいしさ・ドドーン貯夏のキャンペーン」の実績について
- 根室管内副組合長会視察研修について
- 根釧合同監事協議会道外視察研修について
- 根釧合同農協常務・参事海外視察研修について
- 平成27年度職員視察研修について
- 第17回「宵の市」の終了について
- 全酪連回転出資から出資金への振向けについて
- 平成27年度7月末営農生産関連実績について
- 平成27年度ホクレン酪農生産基盤強化対策の実施について
- 平成27年根室ホルスタイン共進会の終了及び2015北海道ホルスタインナショナルショウの出品について
- 共和育成牧場預託牛事故に係る互助会規程による見舞金の支払いについて

協議事項

- 「第28回JA北海道大会」組合員組織討議の意見集約について

7月 乳質乳価一覧表

(単位:円/kg)

		単 価	算 出 基 础	支 払 価	前 年 期	差
乳 脂 脂 分		903.107		34.45	32.66	1.79
無 脂 乳 固 形 分		570.150		49.61	47.35	2.26
補 給 金		4.5618		4.56	4.07	0.49
計画チーズ奨励金		1.8715		1.87	1.95	-0.08
乳 質 単 価	生 菌 数	ランク1 ランク2 ランク3	2 0 -3	317,763,842.7kg 8,339,613.2kg 179,407.0kg	3.66	3.65 0.01
	体細胞数	ランク1 ランク2 ランク3	2 1 -2	270,791,291.0 28,951,399.2kg 5,516,972.3kg		
		合 计			94.15	89.68 4.47

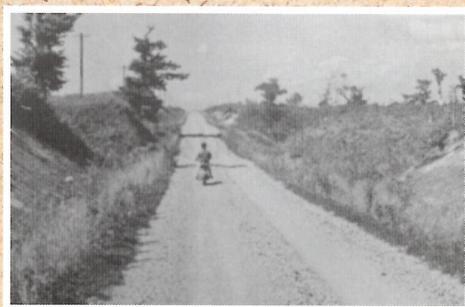
7月分乳代支払単価

項 目	単価(円)/(kg)%
乳 脂 脂 分①	34円45銭
無脂乳固体分②	49円61銭
補 給 金③	4円56銭
チーズ奨励金④	1円87銭
脂 脂 率	全道 3.81%
農 協	3.87%
無 脂 固	全道 8.70%
形 分 率	農 協 8.66%
成分乳価	全道 90円49銭
①+②+③+④=⑤	農 協 88円91銭
乳質乳価	全道 3円66銭
⑥	農 協 3円78銭
乳代合計	全道 94円15銭
農 協	92円69銭
⑤+⑥ 差 異	-1円46銭

懐かしきあの頃… そして今。



人間も馬も物を運ぶのは大変な時代でした



オートバイにまたがり砂利道にハンドルを取られないように慎重運転

のように行き、着いた頃には雪をかきわけてソリを引っ張ったため、馬は汗だくで体から湯気を出していたものです。

当時、馬はなくしてはならない貴重な足として、トラクターがわりとして活躍していました。

下の写真は、昔の道路はほぼ砂利道で、車が走ると土ぼこりが舞上がり、一度通ると道路の周辺は視界が遮られるほど酷かったようです。大雨、雪解け水の影響で水溜りや凸凹で通行止めになる事もあり、迂回せざるを得ないなど天候の影響を受けることが多かつたので、移動するものは大変だったと教えてくれました。

今日は、「冬道の交通と道路」を回顧したいと思します

上の写真は昭和30年代を懐かしく思い出させる1枚の写真です。当時は馬ソリに集乳缶を積んで集乳所まで雪道のなか運んで行つたものです。この写真を見ると前の日に雪が降って、道路がかすかに残っているので馬がその通り進んで行くため心配はないのですが、完全に道路が雪で見えなくなると馬も人間も一苦労です。今

までは、今月号は各地区のお祭りや盆踊りの様子を掲載しております。毎年この時期になると各地区の仮装が、流行や世相を反映していく衣装なのか予想するのも楽しみで取材に伺っています。

▼夏の行事が終わると朝晩は冷え込み、すっかり季節が秋へと変わってくるのを実感します。秋の楽しみは秋鮭や、じゃがいも、かぼちゃに玉ねぎと秋の味覚に触れる時に、北海道に住んでいて良かったなと思います、皆さんの秋の楽しみはありますか。

▼連載しておりました「北の大

地に夢紡ぐ」次世代を担う若者たちは、牧草収穫期に入つたため今月は休載いたしました。10月号より連載しますので乞うご期待ください。

▼8月後半になると二番牧草の収穫が始まっているのではないでしようか。日が落ちる時間が早くなっています。作業を天気の良い日に終わらせたいところですが、無理のない作業日程で事故やけがのないよう心掛けください。

また、作業前には携帯電話を持ち家族に作業場所(圃場)などを告げる事は、万が一ケガをしてしまった場合に有効です。

さて、今月号は各地区のお祭りや盆踊りの様子を掲載しております。毎年この時期になると各地区の仮装が、流行や世相を反映していく衣装なのか予想するのも楽しみで取材に伺っています。

編集後記